

維新の党推薦決定!!

相模原市議会議員(無所属・維新の党推薦)

小林 みちあき

プロフィール

昭和45年生まれ

川尻小・相模丘中・県立相模原高校卒・東京大学工学部卒・同院修士中退
国会議員政策担当秘書試験合格(第6期)・元国会議員政策担当秘書

相模原市議会議員

議会内会派「相友会」代表。現在は民生委員会、交通問題特別委員会、
議会基本条例に関する特別委員会、
広域交流拠点に関する特別委員会に所属相模原間税会理事、県立相模原高校同窓会理事、
相模原橋本ロータリークラブ会員、城山商工会会員、城山観光協会会員、
特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら(NPOサーウ)会員

登壇数、相模原市議会中NO.1

(4年間の代表質問・個人質疑、一般質問を合わせた合計)
※小林みちあきWEBサイトまたは市議会WEBサイトの
会議録検索に質問全文がございます。

相模原は

どうしたらもっと良くなるのか?

小林みちあきの政策

1 特区制度等を活用して相模原独自のアイデアでの発展を。真の地方分権、規制緩和を。リニア等の大型プロジェクトを待っているだけではダメ。待ちの姿勢から攻めの姿勢へ転換したい

返還されたばかりの補給廠の一部や3月29日開通の圏央道相模原インターチェンジ周辺等では市独自のアイデアで国の規制を越えた取り組みが必要です。私はこれまでも市に対して、繰り返し国の特区制度の活用を求めてきました。今また地方創生特区の創設も唱えられています。市もこれまで相模原インターチェンジ周辺における土地活用のために農業関係の法令の規制緩和を度々国に求めています。そうであるならば是非、特区制度の活用を推進したい

隣接道路の拡幅計画やリニア新駅に伴うまちづくり計画があるのに、市が打診をしながらも該当土地を取得できなかったことがありました。こういったことがないように攻めの姿勢でまちづくりを考えたい

森林資源を木質バイオマスエネルギーとして温浴施設にも活用したい。市の温浴施設のある青根、牧野は、偶然にも国の制度である「地域おこし協力隊」の対象地域であり、隊員を募集してこれに協力してもらいたい

同様に、相模原インターチェンジ周辺では県の土地利用調整条例の規制が障害になっています。市独自の土地利用調整条例の制定と県条例の適用除外で、水源地に影響を及ぼさない範囲での規制緩和を推進したい

2 無駄、非効率な事業を廃止、見直しをしたい。民間にできることは民間で

私が平成25年から問題を指摘し続けている「ひとり親家庭在宅就業支援事業」「生活保護世帯高齢者等自立サポート事業」。ひとり親家庭在宅就業支援事業については、昨年ようやく厚生労働省の有識者検討会が、全国で5年間170億円を費やした同事業を費用対効果の低いものと判断しました。こうした無駄、非効率な事業の廃止や見直しをしたい

市営住宅の出入居サイクルで発生する、最大で1年3か月という長い空室期間は、市有財産の有効活用が図られていません。このような非効率な状況を改善したい

3 国の定めた福祉制度を市が実施する際の効率性を求めつつ、従来の枠を越えた市独自の制度の構築をしたい

国が定める部分が多い福祉制度。その効率性を高めたい。例えば、国民健康保険税が隣接する町田市に比べて格段に高いのを少しでも安くしたい。また、要介護認定に要する日数も短くしたい。国が定める制度の外においては、市独自に障害児の通学支援についてガイドヘルプサービスを使えるようにしたい。また、原則として禁止とされている車での児童クラブのお迎えをもっと緩和したい。一方、昨年発覚した本市を含む3自治体からの生活保護費を三重に受給した事件のようなことは徹底的に防止したい

改正災害対策基本法により災害時要援護者の名簿の作成が義務づけられ(市では準備済)、市と災害時要援護者避難支援事業の主な避難支援組織である自治会は、ガイドラインに基づく協定を結べば、市より平時から災害時要援護者の名簿の提供を受けることができます。しかし、ガイドライン策定から2年以上経って、協定締結はわずか14件。もっと協定締結が進むようにしたい

4 なるべくお金をかけずに持続的なしくみを構築したい

孤立死・孤独死等を防止するために、市が個人宅を訪問する民間事業者と協定を締結し(無償)、地域の見守り活動がはじまりました。これは、私が平成24年9月の定例会以降何度か提案したものです。しかし、多数の民間事業者の協力が無ければ重層的な取組みにはなりません。協定はまだ6事業者としかなく、更なる協定の拡大を図りたい

5 交通渋滞の解消をしたい

3月29日開通の圏央道 相模原インターチェンジから国道16号までは、新たな接続道路も同時に開通し、複数のルートでの交通量の分散が図られますが、いずれもほとんど片側1車線であり、現状でも朝夕渋滞することがある中、また、インターチェンジ近くで大規模店舗の開店もあって心配な状況です。交通渋滞は市内経済の大きな損失であり、その解消を図りたい

7 地域の課題を解決したい

町田街道の三ツ目交差点から橋本4丁目交差点など、狭い、歩道が無い、など個別の道路の問題、高尾山から市内観光資源への誘客、相模湖駅前のまちづくり、鳥獣やヤマビル被害への対策、橋本一小沢線の田名バスターミナルへの延伸、耕作放棄地の活用、長らく更地のままの湖月荘跡地、交通不便地区の問題など、地域の課題を解決したい

6 いじめを根絶したい

いじめにいちばん近い、当事者にも成り得る児童生徒自らが、いじめ防止に直接つながる取組みに参加するよう推進し、いじめを根絶したい

小林みちあきが議員となってこの4年間で行ってきたこと

1 市政に対する厳しいチェックと数々の提案(議会議事録をご覧ください)

2 市と民間事業者との見守り協定 **実現!**

孤立死・孤独死等を防止し地域を見守るため、市が個人宅を訪問する民間事業者との協定を締結(無償)。平成24年9月の定例会以降、度々提案。市は25年9月に3つの金融機関と協定を締結し、取組みが始まりました

3 ヘリサインの整備 **実現!**

ヘリコプターによる救助の際、上空からの認識のためにヘリサインが有効。10年ほど前に合併前の旧市の一部の小学校の屋上に整備したが、それ以降は整備されていない。平成25年6月一般質問で整備の提案。平成26年度予算にて藤野小、青野原中に整備。津久井地域の小中学校で初。27年度予算が議会で可決されれば、川尻小、串川中にも整備予定

4 小中学校における屋外トイレを設置予定 **実現!**

休校日の学校開放において長時間、野球などで校庭を使用しますが、校内のトイレが使用できない場合があります。平成25年6月の一般質問で提案。26年度、川尻小、広陵小、広田小含め6校に整備予定でしたが入札不調で大幅に遅れる予定。27年度予算が議会で可決されれば、根小屋小、津久井中央小、相模丘中等6校に整備予定

5 子ども関連施設周辺の道路の安全対策、北の丘センター前について **実現!**

平成25年3月代表質問で提案。北の丘センターにはプールがあり子どもたちが集まります。ここの北側の丁字路の交差点は東西方向に歩行者用信号機も横断歩道もありません。無理に渡ろうとするとカーブになっていて見通しが悪く危険。西側に歩道あれば歩行者用信号も横断歩道の設置も可能。そして当時は西側の土地が空地になっており、歩道用地を適時に取得すべきでした。その後すぐに土地を取得したLCAが市の開発指導により歩道を提供。横断歩道と歩行者用信号機がまもなく設置されます



6 いじめ防止の取組み **実現!**

平成24年6月代表質問でいじめ防止条例の必要性を訴えました。後の26年にいじめ防止条例が可決。また、24年の12月一般質問で、いじめにいちばん近い、当事者に成り得る児童生徒自らがいじめ防止に向けた取組みを行うべきだと提案をしました。当時、市内でそういった取組みを行っている学校はわずか数校でした。その後、そういった取組みを支援すべきであると、平成25年のいじめ防止対策推進法にも、平成26年の市いじめ防止条例にも明文化され、また、それらを受け、市および各学校でもいじめ防止基本方針が策定され、同様の記載がされました。市は今では小中学校全校でそういった取組みが行われるようになったとしています(私はここで言う取組みとは直接いじめ防止につながる取組みであると考えているところであり、多くはまだそうはなっていないと感じています)

7 議会基本条例 **実現!**

私がいち早く提案し、設置された議会改革検討会は、その後、議会基本条例に関する特別委員会に引き継がれ、平成26年6月に議会基本条例が制定されました

8 その他

市民の方々からの数多くの相談を頂き、不法に占拠された土地や、信号機の移設、管理されない住宅の問題、道路にかかった木の伐採、市施設の設備の修繕など、関係機関や弁護士などと連携しさまざまな問題の解決をしています

小林みちあきは、数々のアイデアと行動力で地域活動に積極的に参加しています

冒険遊び場「銀河の森プレイパーク」で子どもたちにダンスを披露



地域の高齢者サロンへは男性の参加率が低い傾向。男性にも来て頂くためのコミュニティ農園に協力



市内最大のフェイスブックグループの名称を「さがみはらぶ」とするよう提案。現在では4000名を超えるグループに



子どもたちが実社会と同じような社会をつくって仕事を体験するイベント「こどものまち」の開催に協力



市内マッサージ系のお仕事の方々を集めたイベント「ちよいもみ」を主宰してお祭りやイベント等に参加



地域の子育てサロンにて



盆踊りでご挨拶



節分祭等、地域行事に積極的に参加



橋本駅前での清掃活動



発行: 維新の党神奈川県支部

連絡先: 小林みちあき事務所

〒252-0131 相模原市緑区西橋本2-10-1ベルデハシモト101

電話 042-856-5000 ファックス 042-856-5500

小林みちあき自宅

〒252-0102 相模原市緑区原宿2-3-6



twitter

@kobayashimichia



facebook

<https://www.facebook.com/kobayashi.michiaki>

webサイト

<http://www.kobayashi-michiaki.jp>